

### 1. 本授業科目の基本情報

講義名 (コード)	TCM105A	TCM_表現研究 I_A		
科目名 (コード)	TCM105	TCM_表現研究 I_A		
対象学科	国際コミュニケーション学科		配当学年	1年生
対象コース	CM1		単位数	2単位30
授業担当者	伊東かつみ		時間数	
成績評価教員	伊東かつみ		講義期間	春期
実務者教員			履修区分	必修
実務者教員特記欄				講義

### 2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	国際力・人間力教育における、コミュニケーション分野の学びの中で、学生が自分とは異なる様々な主張を理解するために、様々な形式の文章から統合的に必要な情報を読み取れるようになる。
全体の内容と概要	日本語能力試験N1レベルの文字語彙と聴解を学び、日本語学習者として高いレベルの日本語表現理解について学ぶ。
授業時間外の学修	適宜宿題を出す。
履修上の注意事項等	試験会場と同様、携帯電話の使用は認めない。常に試験会場と同じ気持ちで受験すること。

### 3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件	下記基準に従う。出席は2/3以上が必要となる。1/3以上の欠席の場合、自動的に落第となる。		
評価基準	知識 (期末試験点) 60%	自己管理能力 (出席点) 30%	協調性・主体性・表現力 (平常点) 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率×0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

#### 4. 本授業科目の授業計画

回	到達目標	毎回のルーチン①出席一言作文、②毎日N1即時応答2問、作文訂正、よくある必要な表現
1 4.17		医療通訳基礎技能認定試験筆記テスト1
2 4.24	N1の問題型式を理解する	医療通訳基礎技能認定試験筆記テスト2
3 5.8	N1の問題型式を理解する	医療通訳基礎技能認定試験聞き取り第2部日本語
4 5.15	問題の解き方を理解する	課題；患者と医師の会話選択肢①ガン患者、②手術の説明、③謝礼を渡そうとする患者に対する対応
5 5.22	問題の解き方を会得する	医療通訳基礎技能認定試験聞き取り第3部日本語
6 5.29	問題の解き方を会得する	助詞の間違い解説、を の使いかた
7 6.5	問題の解き方を理解する	は とがの使い分け
8 6.12	問題の解き方を会得する	是非、一定、同義語の間違い練習
9 6.19	主体となるポイントを見つけ出すことが出来る	JLPT模試聞き取りと読解の練習1
10 6.26	実践的練習を通して時間配分の感覚をつかむ	JLPT模試聞き取りと読解の練習2
11 7.3	実践的練習を通して時間配分の感覚をつかむ	JLPT模試聞き取りと読解の練習2
12 7.1	未知の語彙や文法があっても正解を導くことができる	組み合わせの間違い理解と解説
13	復習	期末試験前の復習
14	期末試験	学期試験
15	追試・フィードバック	Feedback

#### 5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	日本語能力試験 N1読解 必修パターン 聴解
参考文献・資料等	適宜配布
備考	進度は変更になることがあります。 水曜日3限